

# Fusion

令和元年7月8日発行

発行者 鶴川 秀敬

## 異体同心

「異体」とは、一人一人の姿形、性格、才能、特質等、それぞれが様々に異なることを意味し、「同心」とは、志や心、目的観を同じくすることを意味します。したがって、「異体同心」とは、一人一人の特質や個性を最大限に尊重しつつ、共通の目的のもとに心を合わせて団結し、行動していく姿という意味になります。

この「異体同心」はまさに、今、12日(金)にある音楽コンクールに向けて取り組んでいる皆さんの姿を表わしたことばになります。

音楽コンクールまで、あと4日となりました。

各学級、最優秀賞を獲得することを目標に一生懸命練習に励んでいるところです。

音楽コンクールなどの学校行事を行う目的の一つに、学級の絆を深めることが挙げられます。

行事を取り組む過程には、いろいろな出来事があります。例えば、真剣に練習をしている中にふざける人がいる、目標達成するための意見の衝突があるなど。こういった状況を、クラスの皆でどう乗り越えていくのか。知恵を出し合い、問題解決に向かって取り組んでいくことが、学級の絆を深めることにつながると思います。

そういった取組をすると、音楽コンクールを終えた後、学級の皆で分かち合う感動は何ものにも代え難いものとなるはず。そして、学級皆で悩んだ困難な壁は、学級皆を成長させる扉だったと気付くはず。

残りの日数、学級がより一層異体同心となることを期待しています。



## 後始末

期末テストの結果が各教科返却され、先週はテストの訂正に追われた一週間だったと思います。

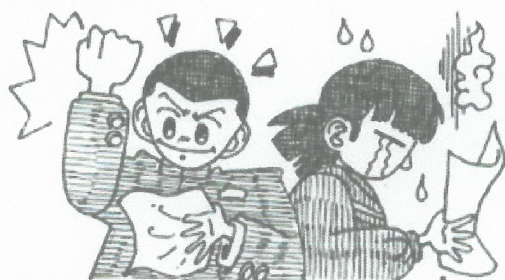
その訂正、しっかりとできたでしょうか。

訂正プリントを点検すると、自分のためではなく、提出するためのものも残念ながありました。

テストで不正解だった箇所は、「ここは理解不十分だよ」、「ここは注意しないと間違いやすいよ」等を、自分自身が教えてくれています。

そのまま後始末(訂正)せずにいると、後始末できず放置したゴミが溜まっていくように、わからないことがたまりにたまって、「もう面倒くさい」という気持ちになります。そして、後始末(訂正)をする気も失せてしまいます。

ためずに、きっちり後始末(訂正)をやりましょう。



## 保護者の皆様へ

5日(金)の学年・学級PTAの中止については御理解を頂きありがとうございました。PTAで予定された内容等については、5日(金)に生徒便で配布したPTA資料をご覧ください。また、PTA資料とは別に修学旅行代金振込票も配布していますのでご確認ください。なお、PTA資料で不明な点につきましては、家庭訪問等で対応させていただきますので、よろしくお願いします。